

環境への配慮ポリシー

1.環境に配慮した建設活動の推進

地球温暖化防止、生物多様性保全、資源有効利用などの環境に配慮した建設活動を推進します。

2.教育・啓蒙と広報活動の推進

社員に対する環境教育を実施して社員の環境に対する意識改革を促し、環境保全活動の重要性和意義を周知徹底します。また、環境に対する取り組みを社外にも公表します。

3.社会との協調

地域の環境保全活動や学会・協会活動への参加を通じて社会に対する責任を果たします。

4.技術開発の推進

環境保全に関わるハード技術の開発や環境影響評価技術手法、環境管理手法などのソフト技術の開発を積極的に行い、環境保全に貢献します。

環境方針

1.法規制及び利害関係者との約束の明確化と順守

順守すべき法規制及び利害関係者との約束などを明確にし、それらを守ります。

2.リスク・機会への取り組み

当社を取り巻く状況、事業活動の要素と環境との関係、法規制及び利害関係者との約束などに関連するリスク・機会を見出し、そのリスクの低減を図るとともに、機会を増やしていきます。

3.環境配慮企業としての取り組み

環境保全活動および環境負荷低減活動の推進

大気・土壌・水質の汚染防止

騒音・振動・粉塵の発生抑制

生物多様性保全の実施

温室効果ガス・建設副産物の排出抑制

資源・エネルギーの有効利用

環境技術の開発・高度化、活用の推進

地球・地域環境に配慮した設計の推進

事業活動全般をとおして、地域への貢献

2026年7月1日